

報道関係者 各位
プレスリリース

2016年6月17日
エヴィクサー株式会社

**エヴィクサー、明治座のインバウンド向け公演「SAKURA -JAPAN IN THE BOX-」に
スマートフォンアプリを提供開始
～訪日外国人向け日本文化演劇に多言語字幕、連動演出を同時に実現～**

エヴィクサー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：瀧川淳、以下エヴィクサー）は音響通信ソリューション「Another Track(TM)（アナザートラック）」を組み込んだスマートフォンアプリを、2016年9月7日（水）より上演される明治座の訪日外国人（インバウンド）向け公演「SAKURA -JAPAN IN THE BOX-」に提供することとなりました。

Another Track(TM)は、劇場などのスピーカーから流れる「人の耳には聴こえない非可聴域の透かし音」を、スマートフォンやウェアラブル端末といったスマートデバイスが認識すると、その画面に劇の進行に連動した多言語字幕やARなどの演出を表示させる音響通信の技術です。字幕データやARなどの連動演出は0.1秒以内に伝達され、舞台やライブ会場などでリアルタイムに配信できます。また、電波のない環境や機内モードでもデータを伝達できることや専用の音響設備が不要であるため、容易に劇場に導入することができます。

明治座公演「SAKURA -JAPAN IN THE BOX-」では、訪日外国人の観客が自分のスマートフォンに上記のスマートフォンアプリをインストールして観劇すると、なじみのない日本文化を自国の言葉で解説を受けたり、劇の進行に合わせた効果的な演出を受けたりすることで、本編をより魅力的に楽しむことができます。

明治座公演「SAKURA -JAPAN IN THE BOX-」へのAnother Track(TM)導入は、従来の字幕表示等のサービスとは異なり、「ライブでの多言語字幕およびARなどの連動演出」を同時に提供する初*の事例となります。

今後、エヴィクサーは、訪日外国人向けに開催される劇やシアター等へのAnother Track(TM)の提供を通して、日本文化の伝承に貢献いたします。

*2016年当社調べによる

■明治座のインバウンド向け公演「SAKURA -JAPAN IN THE BOX-」とは
日本が誇る伝統芸能と、経済産業省が推進する「クールジャパン戦略」の有力コンテンツであるアニメを、和の世界観で融合。日本初のアクロバットダンス・カンパニー「G-Rockets」を主宰する多田誠氏が総合演出を手掛ける、光、映像、音楽で魅せる新感覚パフォーマンスで、夜のTOKYOインバウンド需要を満たし、盛り上げていきます。

<公演概要>

公演タイトル：「SAKURA -JAPAN IN THE BOX-」

URL : <http://sakura-meijiza.com/>

公演日程 : 2016 年 (平成 28 年) 9 月 7 日 (水) ~ 2017 年 3 月 31 日 (金)

※2017 年度以降の日程は調整中

公演時間 : 20 時 30 分 ~ 21 時 40 分

会場 : 明治座 (東京都中央区日本橋浜町 2-31-1) ※座席数 : 1,368

主催 : 株式会社明治座

特別協力 : 三井不動産株式会社

共催 : 株式会社イープラス

■ 「SAKURA -JAPAN IN THE BOX -」の世界観

全ての“日本”が一つの箱に収められた“玉手箱”

ひとたび JAPAN IN THE BOX を開けば、色々なカタチをした日本の美が踊り出す

舞台は、全て“和”の世界観で統一します。しかし、ただ単に、伝統芸能や大衆文化の世界だけを強調するのではなく、現代日本が育んだアニメも合わせ、全ての“日本”が一つの箱に収められた“玉手箱”をイメージしています。一度この箱を開けば、色々なカタチをした壮大なジグソーパズルのワンピースのように、それぞれ個性的な文化が踊り出す。

そして、それら全てが“和”の力 (パフォーマンス・劇場空間) によって結びつき、観客をも巻き込みながら“調和”された世界、美しく、そして不思議な国“日本”がそこに広がる。まさに“日本”の全てを感じていただける、新たなエンターテインメントの世界を作り出します。

(エヴィクサー株式会社について)

「音でみえる 音でつながる 音でたのしむ 音のソリューションパートナー」

エヴィクサーは、音・画像の信号処理に基づくソフトウェア (ACR 技術、音響通信、音センシング) と、ネットワーク関連技術の研究開発に取り組む技術者集団です。

「TBS 世陸応援団」「TBS キクミミ」などのアプリをはじめとして、テレビ放送局、大手広告代理店、プラットフォーム運営会社などが手がけるアプリやキャンペーンに数多く ACR 技術を提供し、映画「貞子 3D2」のスマ 4D 企画や映画「アイカツ! ミュージックアワードみんなで賞をもらっちゃいま SHOW!」などのスマホアプリ連動企画にも技術提供をしております。

(URL : <http://www.evixar.com>)

Another Track(TM) (アナザートラック) は、登録申請中のエヴィクサー株式会社の商標です。

(リリースに関するお問い合わせ先)

エヴィクサー株式会社

ビジネスソリューション事業部

TEL: 03-5542-5855 FAX: 03-5542-5856 sales@evixar.com

スマートフォンアプリ 画面イメージ



明治座のインバウンド向け公演「SAKURA -JAPAN IN THE BOX-」



Another Track(TM) ソリューション概要



Another Track™

ここで差が付く3つの特徴

01. 0.1秒以内で表示

人の耳に聴こえない透かし音を流し、即座にスマートデバイスに字幕を表示。字幕に限らず、スマホをサイリウムにする等、舞台上の演出にも対応可能。

02. ネット通信のない環境での情報伝達

通信自体は電波を利用しないため、建物内や電波や無線LANのない環境でも情報伝達可能。また、舞台、ライブ会場等の通話やインターネット通信をさせたくない施設でも伝達可能。

03. 既存の音響設備を活用

専用の設備は不要。舞台、ライブ会場等の既存の音響設備のみでOK。全国映画館、横浜能楽堂、赤坂BLITZ、渋谷ヒカリエホール、堂島リパーフォーラムなど実績多数。

〈 瞬間的に手元のデバイスへ表示するまでの仕組み 〉



www.evixar.com

本紙に記載しております内容は、変更となる場合がございます。詳細につきましてはお問い合わせください。